

令和2年度事業報告書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

概要

当給食会は「学校給食関係諸機関との連携を図り、県内全域にわたり、学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施のため、学校、幼稚園及び認定こども園等に対して、給食用物資の安定供給及び安全性の確保、食育の支援及び学校給食の普及充実等に関する事業を行い、園児、児童生徒の心身の健全な発達に寄与すること」を目標としており、それを達成するため下記の各事業を柱として行っているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため、各種研修会、各種委員会、調理講習会、イベント等の開催を中止及び規模を縮小せざるを得なかった。

給食用物資の供給については、令和元年度の全国一斉臨時休業に伴う学校給食中止により売り上げ減になったものの、令和2年度は4月当初から学校給食がほぼ再開され、昨年度と比較して大幅な売り上げ増となった。

- | | |
|---|---|
| 1 | 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安定供給事業及び衛生管理に関する事業 |
| 2 | 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業 |
| 3 | その他この法人の目的を達成するために必要な事業 |

(1) 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安定供給事業及び衛生管理に関する事業

① 物資供給額

	令和2年度	令和元年度	差	増減率
合計	28億9,046万円	27億1,027万円	1億8,019万円	6.6%
主食用物資	17億1,393万円	16億0,999万円	1億0,394万円	6.4%
副食用物資	11億7,652万円	11億0,028万円	7,624万円	6.9%

② 物資審査会実施及び取扱物資品目

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため、物資委員会及び栄養管理委員会の開催無し。
- ・令和2年度2学期以降、九州地区共通選定品を決定する九州地区予備審査会、九州合同選定会が新型コロナウイルス感染拡大のため開催無し。

	令和2年度	令和元年度
九州各県共通選定品	7品目	23品目
県内選定品	8品目	21品目
県産品	156品目	176品目

[九州地区の状況]

- ・令和2年度1学期・九州地区共通選定品案内
- ・令和2年度2学期・案内無し
- ・令和2年度3学期・九州ブロック推奨品案内

③ 輸送費（パン・米飯・副食用物資を県内同一価格で供給）

	令和2年度	令和元年度
輸送費	4,800万円	4,616万円

④ 品質管理室における自主検査及び外部検査依頼（安全安心を確保）

細菌検査	自主	751 検体
	外部	0 検体
理化学検査 (ヒスタミン)	自主	58 検体
	外部	0 検体

⑤ パン加工委託業者を対象とした各種研修会

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため研修会は中止したが、各委託工場を訪問して、衛生管理の指導及び品質向上についての意見交換を行った。

(2) 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

- ・令和2年7月対馬地区において、Q ネット研修会を開催
(令和2年7月29日 参加者：栄養教諭8名 当給食会3名)

① 主催事業等

- ・「学校給食管理システム（長崎Q ネット）研修会」1 回開催
- ・「学校給食管理システム（長崎Q ネット）」の個別訪問対応6 件

② 研修会等への補助事業

関係団体及び助成先

- ・長崎県学校栄養士会 700,000 円
- ・長崎県学校給食研究会 300,000 円

③ 食育のための補助事業

- ・学校や学校給食共同調理場等主催の研修会等
(一般物資補助事業10 件 89,042 円)
諫早市、大村市、南島原市他

(3) その他この法人としての目的を達成するために必要な事業

県給食会の存続に向け、10 年、20 年後を見据えた販路拡大、パン給食の在り方等の検討

(4) 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業（新型コロナウイルス対策事業）

- ・長崎県農産加工流通課から長崎和牛等県内産牛肉、水産加工流通課から養殖ブリ・マダイ等、畜産課から地鶏の学校給食活用推進事業実施主体として依頼があり事業を進めた。

県下全ての児童生徒に無償で提供することが出来た。それにより県から委託金として総額約5 億3 千万円の配分があった。